

千羽鶴

第66号
(令和3年 4月 23日発行)
社会医療法人 仁愛会
介護老人保健施設
千歳園
TEL (025)285-7500
FAX (025)283-2812

千歳園理念

思いやりの心を持って利用者様中心のケアを提供します

運営方針

1. 利用者様の権利を尊重し安全・安心なケアを提供します
2. 専門性を生かし質の高いケアを提供します
3. 多職種と連携し地域と一体となったケアを積極的に担います

新年度のご挨拶

施設長 小柳ひとみ



新年度が始まりました。例年になく早い桜の開花に春の訪れの嬉しさより驚きの方が勝りました。新型コロナウイルスの終息の兆しが見えない中ワクチン接種がまたれます。

さて、2021年4月に介護報酬の改定が行われました。柱は5つです。

1. 感染症対策の強化。
2. 地域包括ケアシステムの推進。
3. 自立支援・重度化防止の取組の推進。
4. 介護人材の確保、介護現場の革新。
5. 制度の安定性・持続可能性の確保。

基本的には2015年以降の報酬改定を踏襲した内容となっていますが、4では現場の「革新」という表現が使用され、新たな運営方法の確立を目指すという国の強い意思が有ります。千歳園でも新年度に向けて介護報酬改定対応と連携や業務改善のためにICT化を図り電子カルテを導入しました。本格稼働はこれからです。

今後の日本が迎える超高齢社会に向け持続可能なシステムの基盤作りが必要です。科学的に効果が裏付けられた自立支援・重度化防止に資する質の高いサービス提供の推進を目的とし、厚生労働省への様々な介護情報のデータ提出とそのフィードバックを活用しケアの質の向上を図る取組が求められているのです。社会ではリモートワークが当たり前になり人との付き合い方も変わってしまいました。しかし一日も早く制限無く皆様とお会いできる日が来ますように願ってやみません。

新型コロナウイルス対策の経過

事務長 小川恒弘

新型コロナウイルスの感染が始まり、1年以上がたちました。新潟県では今なお感染が拡大している状況です。（令和3年4月2日現在）感染防止対策の真只中ですが、今までの経過をまとめました。

施設内にウイルスを入れないことに集中して対策をしてきました。大きくは施設内と外部の遮断と、職員の行動制限の2つです。厚労省の通達とともに入所者とご家族の直接面会を中止し、リモートに切り替えました。各種カンファレンスなどに外部の人の参加を中止しました。また、通所リハビリや訪問リハビリのご利用者にご利用に関するご協力をお願いしました。ご家庭での状況、例えば県外に旅行されるとか県外からご家族が帰省されるかなどを可能な限りでお聞きし、1件ごと施設内で対策を話し合いました。このことがサービスの提供拒否に当たるのではないかとのお意見をいただいたこともありました。全国で施設クラスターのニュースが流れる中、ご利用者にご協力をいただきながらぎりぎりの対策でした。

最近になり感染防止対策のポイントが徐々に明らかになってきました。今後もご利用者、ご家族、関係者の皆様のご協力をいただきながら適切な対策をとってゆく所存です。

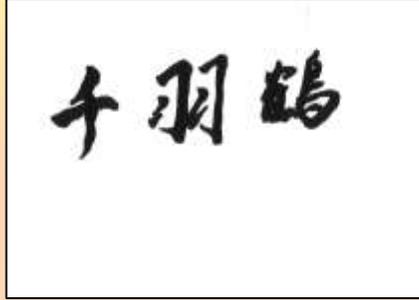
	日付	千歳園での対策	国・新潟県の動き
令和2年	1月14日		WHO 新型コロナウイルスを確認
	1月15日		国内で初めて感染者確認される
	2月3日		乗客の感染が確認されたクルーズ船が横浜に入港
	2月23日		国内初の感染死亡
	2月25日	厚労省からの通達によりご家族の面会を中止する	
	2月27日		政府が小中高校に臨時休校要請
	2月29日		新潟県初の感染者確認される
	3月13日	入所者様の洗濯物を全てクリーニングに切替え	マスク不足が深刻になる
	3月25日	職員の県外移動や外食の自粛を要請	
	4月8日		国内感染者5000人超える
	4月16日	通所リハビリご利用者にマスク着用をお願いする	緊急事態宣言を全国に拡大
	4月18日		国内感染者10000人超える
	4月27日	通所リハビリご利用者とご入所者の接触を避ける為、訓練室の利用を制限する。	
	4月30日	県知事の要請を受け、ディケアご利用者をお願いする	ディサービスでの感染事例多く、県知事より可能な範囲でサービスの利用を控えるように要請
	5月1日	リモート面会開始(予約制)	
	5月15日	職員への行動自粛要請緩和	首都圏以外の緊急事態宣言解除
	5月25日		緊急事態宣言を全て解除
	7月1日	面会制限を緩和(予約制で1日3組)	
	7月6日	職員への行動自粛要請再開	
	7月22日		GoToトラベル始まる
7月29日	再び面会制限を行う(リモート面会に切り替える)		
7月31日		新潟県に感染注意報発令	
9月8日		新潟県の感染注意報解除	
11月19日		再び新潟県に感染注意報発令	
12月9日	ご入所者にマスク着用をお願いする		
12月17日		新潟県に感染警報発令	
令和3年	1月7日		1都3県に緊急事態宣言
	1月19日	食堂テーブル等に飛沫防止の亚克力板設置	
	3月21日		1都3県に緊急事態宣言解除
	3月22日	3階多床室の個室化新型コロナウイルス対策助成金工事完了	

広報誌の題字募集

広報誌の題字を入所、通所リハビリ、訪問リハビリの利用者様から募集しました。
今年度より表紙の題字は高野ミツエ様です。どの字にも趣がありますね。
集まった作品の中から一部をご紹介します！



岩波ノリ様



吉田かほる様



鈴木理子様



村田幸子様



植村イト子様



中村英朗様

オンライン面会について

当園では、新型コロナウイルス感染防止のため、面会制限を継続しています。ライン(LINE)アプリを使用したオンライン面会を実施していますので、詳細や予約の場合は千歳園までお電話ください。また、ラインアプリを利用したオンライン面会が難しい場合は、ご家族から来園いただき、当園のタブレット端末を使用したオンライン面会(事前予約制)も可能です。

ご家族の皆様より、お手紙やお写真などをお持ちただければ、利用者様の生活がより楽しいものになる事と思いますので併せてお待ちしております。



行事食



七草粥
鮭の塩焼き
さつま芋金平
漬物2種
リンゴコンポート

＜七草粥の日＞

3色おはぎ
＜鏡開き＞ 筑前煮
青菜のり和え
漬物
みかん



いなり寿司
太巻き・細巻き
ふきの煮物
お浸し
みかん

＜節分＞



五目ご飯
＜立春＞ 鮭の山椒焼き
炊き合わせ
胡麻和え
りんご



生寿司盛り合わせ
太巻き、細巻き
すまし汁 茶碗蒸し
おひたし
いちご





1月 お正月



書き初め

新型コロナウイルスが猛威を振るった2020年。年明けは書き初めを行いました。みな様、心を込め、新春の祝い言葉を書にしたためられました。



かるた大会

古くは平安時代を起源とする「かるた」。子供時代のお正月を懐かしみつつ、新年から全身を使って、かるたを楽しみました。





2月 節分



2月2日が節分となるのは、1897年
以来の124年ぶりです！
今年立春が2月3日となったので、
その前日の節分も、日にちが1日早く
なったんですね～



なるほど～



懐かしい歌をたくさん歌いました♪



今日は鬼と一緒に
体操して温まりま
しょう～



3月行事



3月3日ひな祭りのおやつは桜餅。
皆さん自然と笑顔がこぼれ、
子供の頃を思い出しながら、美味
しそうに召し上がっていました。



ひなまつり



感染防止対策部会より

ようやく春を迎え温かい季節になりました。

新潟県で初の新型コロナウイルスが確認されてから、一年以上が経ちましたが、残念なことにまだ収束が見えません。

当園ではご家族様にも面会制限等ご協力いただいているおかげもあり、今年度新型コロナウイルス含めインフルエンザ、ノロウイルス共に発症0の状態を維持できています。

職員も今まで以上に体調管理に気を付け、出勤前の検温、体調確認、業務中の感染対策を徹底して行っており、感染症の発生と拡大防止に努めています。

また、国内でも新型コロナウイルスに対するワクチンの接種も始まっており、効果が期待されるころではありますが、ワクチンを接種しても感染しないというわけではなく、重症化を防ぐものといわれています。

やはり一人ひとりが換気、手洗いを始め、感染予防対策をしっかりと続けていくことが感染の予防・拡大防止に繋がります。新潟県内での感染者数も減少傾向が見えず、当園での面会制限もまだ続きそうです。

今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

お知らせ

☆令和3年4月に介護報酬が改訂されました

☆加算の算定について

千歳園では各種加算を算定しております。加算の要件を満たした月は算定いたしますので、利用料の請求金額が変わることがございます。ご不明な点はお問い合わせください。

☆保険証等について

新しい介護保険・健康保険の被保険者証等が交付されましたら、1階事務室にご提示くださいますようお願い致します。

☆金品の扱いについて

現金及び貴重品のお持ち込みは、トラブルの原因になりますのでご遠慮くださいますようお願い致します。

編集後記

新年度に合わせて、今月号より「千羽鶴」の題字が新しくなりました。採用になった作品以外にも沢山の作品が集まり、作品の選考も難航しました。

昨年度は新型コロナウイルス(COVID-19)拡大や大雪、菅内閣の発足、米大統領選など大きな出来事が多くありました。今年度は延期された東京五輪も控えています。引き続き、感染症対策を徹底しつつ、1日も早いCOVID-19の終息を願うばかりです。

広報部会

表紙の題字

高野ミツエ様 書